

第3回 フラワーイベント

今話題の ハーバリウム

ハーバリウムとは

植物標本という意味のハーバリウムは、お手入れ不要のフラワーインテリアとして近年人気が高まっています。新しい花の楽しみ方ができるハーバリウムを、この機会にぜひ体験してみませんか？



- ◆日時 平成30年1月20日(土) 午後2時～午後5時
- ◆会場 七ヶ宿暮らし研究所(七ヶ宿町字田中道下39-2)
- ◆講師 フラワー装飾技能士 野村優子
- ◆募集人数 20人 ※定員になり次第締め切らせていただきます
- ◆参加費 1人3,000円(ファンクラブ会員は1人2,500円)
- ◆申込方法 お電話又は七ヶ宿まちづくりホームページ掲載のなないろジャーナルイベント申込フォームより必要事項をご記入の上お申し込みください。

●お問い合わせ 七ヶ宿まちづくり株式会社 ☎26-6681(担当:野村)
ホームページ <http://7kashuku.jp>



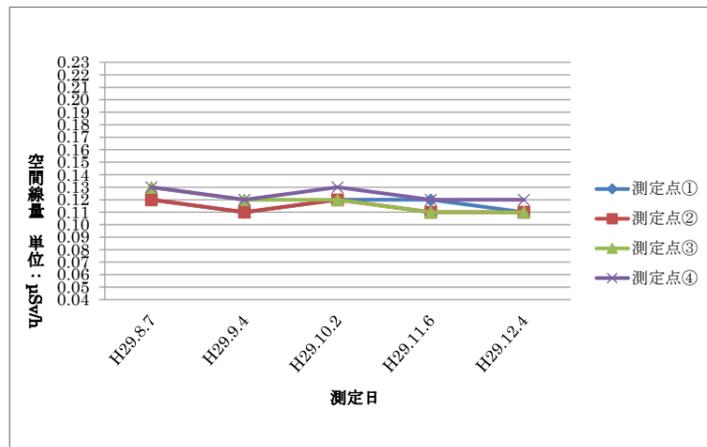
七ヶ宿町放射性物質除去土壌仮置き場の放射能測定結果

平成29年12月4日に柏木山放牧場の空間放射線量及び地下水放射性物質量を測定した結果、以下のとおりとなりました。

平成25年5月から空間線量を測定していますが、追加被ばく量が年間1 mSvを超えないように管理され仮置き場が安全に保たれていることを表しています。

※仮置き場内の4点を定点とし測定しています。

仮置き場の空間線量の推移



地下水の測定結果

単位 :Bq/kg

調査項目	測定値
放射性ヨウ素 (I-131)	不検出
放射性セシウム (Cs-134)	不検出
放射性セシウム (Cs-137)	不検出

測定開始時から不検出となっています。

●お問い合わせ 総務課 ☎37-2111 (担当:東根)

友好都市宇検村 に行ってきました!

七ヶ宿町制60周年記念事業宇検村ツアーが11月17日から19日までの2泊3日の日程で行われました。応募で選ばれた女性3名と、商工会青年部員5名が参加し、資料館の見学や地域の方との交流、郷土料理作りなど、様々な体験をしてきました。



郷土料理の調理体験

- 印象的だった郷土料理「鶏飯」。ご飯に具材をのせ、鶏ダシをかけて茶漬けのように食べる。私も積極的に特産品をPRし食を活かした町づくりに取り組んでいきたい。(山田岳彦)
- 人口は1,700人と七ヶ宿町と同じぐらい。食、文化、自然、人を大切にしている村の方々と交流できて貴重な経験だった。(中川光子)

人と自然との交流

- 販売者の方と交流し、販売者としての説明力やPR方法など努力すべき点を見つけられた。観光客の方に何度も訪れたいと思えるような町づくりを考えたい。(八島徹也)
- 特別保護地区でありながらカヌー体験ができ大自然を間近に感じられたり、大島紬の製造過程を見学したりと奄美大島の魅力を発見できた。(高橋唯)

時間をかけて丁寧に作られます



雨の中のカヌー



コーヒー店を開くのが夢だった協力隊起業家



町の活性化に向けて

- 七ヶ宿町は仙台・山形・福島へ1時間程のため、まだまだ観光客を増やせるのではと感じた。役場や地域おこし協力隊と協力して町の活性化に取り組んでいきたい。(吉野智洋)
- ご家族が定住した決め手は「子どもが楽しいと思うから」とのこと。町づくりを進める上で子どもが楽しいと思える環境や子育てがしやすい環境が大切。(村上智昭)
- 14の集落に分かれているが団結力が強くそれぞれの集落に合ったイベントや施策があり、地元の人を楽しみながら企画運営していることが印象的だった。(松川貴美)
- 奄美大島にしかない景色や食文化が魅力的だった。七ヶ宿町ならではのグルメを開発し、多くの人に親んでもらえる食文化を展開していきたい。(小山詩人)

うけん市場

